



スポーツで「広がる、広がれ、笑顔の輪」

写真はお茶の里ファミリーマラソン（3月4日）のスタートで一斉に飛び出す出場選手たち

かわねライフスポーツクラブが「住民の身近な存在」になっていくためには、これから何が必要でしょうか。本特集では「なぜ、総合型地域スポーツクラブが生まれたのか」「クラブによって町はどのように変わるのか」といった「目的」と「理想像」について考えました。試行期間を経て、1月29日に開かれた設立プレ大会。小さな子からお年寄りまで、幅広い年代の人がフットサルやスポーツ吹矢など、好みや体力に応じたさまざまなスポーツを楽しみました。

しかしまだ、取り組みは始まったばかり。登録者の数は多くありません。今後、より多くの人に興味を持ってもらうため、息の長いPR活動をしていく必要があります。総合型地域スポーツクラブの趣旨は「住民主体・地域密着」にあるわけですから、クラブ運営の協力者を募っていく必要もあるでしょう。『川根本町ならではの』スポーツクラブは、川根本町民にしかつくれません。そのため、今後も住民ニーズをしっかりと把握していくことが大事。例えば、高齢者の健康づくり、青少年の健全育成、世代間の交流促進、コミュニティ向上のきっかけに、地区にスポーツを定着させたい—など、選択できるテーマの中から、最も適した組み合わせを考え続ける。それを実現させていくことで、かわねライフスポーツクラブは「住民の身近なクラブ」へと成長していくことでしょう。

これから多くの住民が、スポーツやレクリエーションを「生きがい」として取り組み、楽しんでいく「場」をつくる。それが総合型地域スポーツクラブが持つ最大の「役目」といえるのではないのでしょうか。

取材を終えて

梅の花がほころび始めた3月4日、役場本庁舎周辺を会場に「お茶の里ファミリーマラソン」が開かれました。スタート・ゴール地点となる本庁舎前駐車場には、当日飛び入り参加を含めた316人の健脚自慢が集い、思い思いの姿でウォーミングアップをしていました。

3、1、2、5キロの部に分かれた選手たちは、スタートを告げるピストルの合図で一斉に飛び出し、あつという間に広報カメラの前を駆け抜けていきました。手をつないで走る仲良し親子、躍動感あふれる青

年、かくしゃくとしたお年寄りまで、みんな真剣に、まだ肌寒さの残る川根路を力走しました。ゴールテープを切ったあとは、どの選手の顔からも達成感がにじみ出ていました。

本町は、県内で最も高齢化率が高い町。これからの時代、単に長く生きる「長命」ではなく、心身ともに健康で長生きする「長寿」を目指していくためには、毎日の正しい生活習慣が必要不可欠です。元気な笑顔は、体に良い食事と快適な睡眠、適度な運動によって生み出されます。

最近では家族や仲間同士でウォーキングを楽しむ人をよく見かけるようになりまし。町内各地の芝生広場では、平日休日問わずグラウンドゴルフに興じる姿を見かけることも多くなりました。このように、体を動かし始める時期に「もう遅い」はありません。誰だって「今」が始めるチャンス。かわねライフスポーツクラブが、皆さんの背中を押す一つのきっかけになるかもしれません。

スポーツが生む効果は「健康になる」だけではありません。体を動かすことでストレスを発散する、試合に挑む充実感を味わう、自己ベストを成し遂げる達成感にひたる、仲間との連帯感も育つ—など、ほかでは味わえない「喜び」に満ちています。

笑顔がいつばいあふれる「川根本町」は、住民一人一人の元気な毎日から生まれるのです。

会員種別	年会費	会員証 (毎年発行)	スポーツ安全保険 (任意加入)
個人会員	1,200円	1人1枚	中学生以下 年 600円 高校生以上 年1,600円
家族会員 (同居家族の)	2,400円	家族人数分	65歳以下 年 800円 万一の事故の際は保険の範囲内で対応します。
賛助会員 (企業など)	2,000円 (一口)	1口に1枚	

かわねライフスポーツクラブに入会するには、まずは会員登録から。手続き方法については事務局までお問い合わせください。随時募集しています(会費は表のとおり)。

【問】かわねライフスポーツクラブ事務局 ☎・☎(56)1617



小さな写真は左から親子参加、5キロ、3キロのそれぞれを行く参加者たち。手を引かれながら走る小さな子から記録を目指す真剣な若者まで、健脚自慢が川根路を駆け抜けました。沿道には手を振りながら大きな声で応援する来場者の笑顔がありました。※記録などは「生涯学習のひろば」に掲載。

ここ数年、天候の影響などで開催が実現しなかったファミリーマラソン大会ですが、今年は曇天ながら決行することができました(スティックゴルフ大会はグラウンドコンディション不良のため中止)。4つの部門に分かれて実施されたマラソンには、316人も参加者が集いました。



笑顔の輪
スポーツで広がる
かわねライフスポーツクラブが目指すもの